

8日 月曜

ヨブ記



- 20:12 たとい悪が彼の口に甘く、
彼がそれを舌の裏に隠しても、
20:13 あるいは、彼がこれを惜しんで、
捨てず、その口の中にとどめていても、
20:14 彼の食べた物は、
彼の腹の中で変わり、
彼の中でコブラの毒となる。
20:15 彼は富をのみこんでも、
またこれを吐き出す。
神がこれを彼の腹から追い払われる。
20:16 彼はコブラの毒を吸い、
まむしの舌が彼を殺す。
20:17 彼は川を見ることがない。
すなわち、蜜と凝乳の流れる川を
見ることがない。
20:18 彼は骨折って得たものを
取り戻しても、
それをのみこめない。
商いで得た富によっても楽しめない。
20:19 彼が寄るべのない者を
踏みにじって見捨て、
自分で建てなかった家をかすめたからだ。
20:20 彼の腹は足ることを知らないので、
欲しがっている物は何一つ、
彼はのがさない。
20:21 彼のむさぼりからのがれる物は
一つもない。
だから、彼の繁栄は続かない。
20:22 満ち足りているときに、
彼は貧乏になって苦しみ、
苦しむ者の手がごとごとく
彼に押し寄せる。
20:23 彼が腹を満たそうとすると、

- 神はその燃える怒りを彼の上に送り、
憤りを彼の上に降らす。
20:24 彼は鉄の武器を免れても、
青銅の弓が彼を射通す。
20:25 彼がそれを引き抜くと、
それは彼の背中から出る。
きらめく矢じりが腹から出て、
恐れが彼を襲う。
20:26 すべてのやみが彼の宝として隠され、
人が吹きおこしたのではない火が
彼を焼き尽くし、
彼の天幕に残っているものを
そこなってしまう。
20:27 天は彼の罪をあらわし、
地は彼に逆らって立つ。
20:28 彼の家の作物はさらわれ、
御怒りの日に消えうせる。
29 これが悪者の、神からの分け前、
神によって定められた
彼の相続財産である。

ツォファルのように自分は安全な場所にいて、
労苦している当事者を批判する人はいるようです。
その場合どうしたらよいでしょうか。

1ペテロには「3:8 最後に申します。あなたがたはみな、心をついにし、同情し合い、兄弟愛を示し、あわれみ深く、謙遜でありなさい。」とあります。最後に必要なものは謙遜です。誰がどんな心理で語ったことばでも、真実が含まれているなら、謙遜に受け止めることが、自分自身の祝福になるのです。

ここで語られる「悪者」のようにならないよう、心を吟味してみることも謙遜な姿ではないでしょうか。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

